

# 24歳ラッパー神澤 清さんが語る

## ウクライナ侵攻の現状

### ～戦争による悲惨さと平和の大切さ～



2022年2月からロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まった。メディアでも色々と報道されている。しかし、戦闘地域から離れたリヴィウの街でもエアアラートが頻りに鳴ったり、学校にミサイルが直撃したり、戦争が始まってから子どもたちは学校に登校できていないなど、メディアに報道されていないこともたくさんある。ウクライナの兵士は、1.5kgのヘルメットを被り、6kgの防弾チョッキを身につけて、自国を守るために、また今までのような日常生活を取り戻すために、日々戦っています。神澤 清さんは、昨年11月15日から約1か月間、ウクライナへ渡航し、このようなウクライナ侵攻のリアルな現状を実際に見て、ウクライナの人々に

取材をしてきました。リアルタイムでウクライナ侵攻の現状を見てきた神澤 清さんと戦争による悲惨さと平和の大切さについて、一緒に考えてみませんか？

日時 : 2023年2月14日(火) 16:10～

会場 : 中高ホール

申込方法 : 右記のQRコードを読み取り、フォームから申し込んでください

申込み締切: 2023年2月3日(金)

ESD推進委員会:担当 川口 薫



神澤 清(かんざわ きよし)さん

#### プロフィール

ラッパー/社会活動家/企画プロデューサー 静岡県出身。静岡大学農学部卒業。

2019年「世界で一番命の短い国」シエラレオネや、ドイツ、オランダ、デンマークへの渡航。渡航中にニュースで見たアマゾンの森林火災や帰国後9月に発生した台風15号・19号を見て、気候変動への危機感を持ち、環境活動家のグレタ・トゥーンベリら世界の子供たちが気候変動に声をあげていることに衝撃を受け、1人駅前街頭演説をしたことから、社会運動や講演活動を開始。

ラッパーとして、社会への思いを曲に乗せて表現。2022年末には、クラウドファンディングで100万円以上を調達し、「戦争のリアル」を伝えるべく、現在戦争中のウクライナへ渡航。



地球の危機を目の当たりにした昨年度の学園小4年生にラップ「未来の風」を楽曲制作し、YouTube配信している  
※写真、YouTubeより

**ウクライナへ行った想い**・・・「今、日本人も“戦争”について真剣に考えなければならない」というのが一番の想いです。ウクライナ戦争が始まった事により21世紀の時代においても、状況により2国間の戦争が起こってしまうことが明らかになりました。また、一度暴力起こった時、それを食い止める事がいかに難しいことであるという問いにも直面しました。昨今、日本でも防衛費の増額や反撃能力の保有など、これまでの日本の安全保障政策が大きく転換されようとしています。これらの是非についてはここでは問わず、問題なのはそんな大きな議論が展開されても、何ら違和感のない情勢が2022年に出来上がってしまった事です。今、私たちが戦争に真剣に向き合うにはどうすればいいのか、第一に戦争について“リアル”に知ることが大切だと考えました。実際に現地に行き、自分の目でリアルを知り、それを映像と曲に乗せて伝えたい、と想い渡航を決意しました。